

長廣敏雄 （長谷川 敏雄） 美術史學者、音樂批評家。明治二十八年十一月二十七日東京生れ、平成二十一年十一月二十八日歿（一九五一年）。筆名須東一。昭和四年京都帝國大學文學部史學科卒。同大東方文化研究所入所、九年北支へ赴き、大同・龍門等を調査研究。二十五年京大教授、二十七年日本學士院因心賜賞受賞。

著書 『北京の畫家たち』（昭和二十一年七月一日全國書房）、『大同石佛藝術論』（昭和二十一年十一月一日京都・高桐書院）、『音樂論ノート』（昭和二十二年二月二十五日全國書房）、『飛天の藝術』（昭和二十四年八月五日朝日新聞社）、『雲岡と龍門』（昭和二十九年一月二十五日中央公論美術出版）、『京都百佛』（合著・加登藤信攝影・京都新聞社編、昭和四十二年十一月五日鹿島研究所出版云）、『法隆寺—五重塔の塑像』（解説・坂本 万七撮影、昭和四十九年五月八日岩波書店「奈良の寺」）等。